

令和6年度事業計画

はじめに

人口減少、少子高齢化、労働力不足が進展する今日において、高齢者の多様な就業機会が確保され、社会参加することが求められています。この様な状況の中で高齢者の就業を支援し、生きがいや社会参加の推進を図ることを目的とするシルバー人材センターの役割は、一層重要なものとなっています。

しかしながら、全国的に定年制の延長や高齢者の再雇用など、高齢者雇用をとりまく社会情勢の変化により新規会員の加入が見込めず、加えて高齢会員の退会により、就業会員数が著しく減少する傾向にあります。当センターにおいても、会員数の減少傾向は大きな課題であり、事業収益の減少に直結することになり、将来のセンター運営に影響するものと懸念されます。

令和6年度は、会員拡大・就業開拓を重点施策として、賛助会員や市内団体・事業所等への情報発信により、就業開拓に積極的に取り組んでまいります。また、安全就業面では、毎年発生する飛び石等による賠償事故防止対策の強化に努めます。

シルバー事業運営においても、全国的な課題として、以下の点について取り組む必要性に迫られています。

1つ目は官・民ともに「デジタル化の推進」が進展しています。当センターも事業運営の効率を図るためにも進めることとしました。2つ目はインボイス制度に対応する恒久的な財源確保。3つ目は受注業務におけるフリーランス法に伴う新たな契約方式への対応です。

これらの新たな課題は、長期的な展望と環境整備を構築しながら取り組んでまいります。

基本目標

1. 会員拡大
2. 就業機会の拡大
3. 安全・適正就業の推進
4. 運営組織の活性化

事業実施計画

1. 会員拡大
 - (1) 会員紹介制度による、一員一人入会勧誘の推進
 - (2) 入会希望者への説明会開催を毎月定期的に実施するとともに、日程の柔軟な対応での随時開催による入会促進

- (3) 新規会員、配偶者会員、高年齢者会員等の会費減免及び免除制度による入会促進及び退会抑制
- (4) ホームページ、会報誌及び市広報誌、地元ケーブルテレビを活用した会員募集
- (5) 公共施設等へのポスター・チラシ掲示
- (6) 就業の充実を目的とした研修・講習会の開催及び会員同士の交流の促進
- (7) 就職・介護等の理由による退会者に対する再入会の案内

2. 就業機会の拡大

- (1) ホームページでの情報発信
- (2) 市内事業所等への就業拡大の啓発活動
- (3) 屋外看板、公用車廣告シートによる啓発活動
- (4) 「シルバーの日」「福祉・家事援助サービス月間」等における地域ボランティア活動を通じての啓発活動
- (5) 空き家管理相談会等への参加
- (6) 就業現場周辺での啓発活動
- (7) 未就業者への積極的な就業情報の提供・定期的な面談等の実施

3. 安全・適正就業の推進

- (1) 安全・適正就業委員会を開催し、安全就業の取り組みについて検討・協議
- (2) 委員・職員による日常的な安全パトロールの実施
- (3) 作業前ミーティングでの安全確認等の徹底
- (4) 飛び石等防止に対応した講習及び安全施策の促進
- (5) 繙続・派遣事業における適正就業の確保
- (6) 安全標語による安全意識の高揚
- (7) 業種別安全講習会の開催
- (8) 健康維持・管理のため健康診断の受診勧奨
- (9) 高齢者会員への面談による健康管理と事故防止

4. 事業運営の活性化等

- (1) 理事会・各委員会等の連携強化
- (2) 地域班の充実した活動推進の取り組みについて検討・協議
- (3) 職群班の班長会議等の開催による会員間の連携、職群班の強化

- (4) 会員及び事務局のデジタル利用促進
- (5) 「補助金等」財源確保に取り組み、経常経費の見直しによる効率的な運営の基盤強化
- (6) インボイス制度に対応する恒久的財源の確保
- (7) 受注業務におけるフリーランス法に伴う新たな契約方式の検討
- (8) 必要に応じ、市や市議会に対し、シルバー事業への理解と支援について要望活動の実施
- (9) SDGs の取り組みとして、地域の活性化や持続可能なまちづくりを目指し推進
 - 【3 すべての人に健康と福祉を】高齢者の福祉事業の推進
 - 【8 働きがいも経済成長も】高齢者に安心・安全な就労の機会の提供
 - 【17 パートナーシップで目標達成を】市内団体・組織等と連携